

小平市青少年委員だより

# はつらつ

— 編集：小平市青少年委員会 発行：小平市教育委員会教育部地域学習支援課 —  
042 (346) 9834

## 小平市青少年音楽祭



小平市青少年委員会の企画・運営により、令和4年10月23日(日)第34回「小平市青少年音楽祭」が個人・団体合わせて14組の参加で開催されました。会場はルネこだいら大ホールにて、出演者の音楽ジャンルは、和太鼓、弾き語り、琴、合唱団、ロックバンド、吹奏楽団、オーケストラと多種多様でした。今回の音楽祭テーマ「音楽でつなごうBeautiful Harmony」のとおり、とても素敵な音を奏でていただきました。また、各出演者の紹介は、都立小平西高等学校吹奏楽部生徒が担当し、立派に大役を務められました。34年間続いた「小平市青少年音楽祭」であります。残念ながら今回をもちまして幕を閉じることになりました。これまでの出演者の皆様、ご協力いただいた皆様には、心より御礼申し上げます。小平市青少年委員会として、今後も青少年健全育成に携わる新たな企画を考えてまいりますので、宜しくお願いいたします。





# 青少年リーダー養成講座

令和4年度の青少年リーダー養成講座は、ジュニア受講生32名（小学5・6年生）、シニア受講生32名（ジュニアを修了した中学生・高校生）を対象に、子ども育成部会の委員10名が指導者として担当しています。

新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、一昨年度はすべての講座を中止し、委員紹介や家庭でもできる糰うどん作り動画を限定配信、昨年度は状況を見ながら対面またはリモートで講座を行ってきました。

令和4年度も、なるべく『対面での講座開催』ができるようにと、講座の時間を2時間程度とし、その都度検討・工夫を重ねて取り組んでいます。リモート開催ならではのレクリエーションゲームや、映像配信を工夫することでスキルも少しずつ上がってきています。



4月 「合同：開講式」（リモート）

「シニア研修」（子どもキャンプ場） キャンプファイヤー、まき割り・かまど火起こし

5月 「ジュニア：デイキャンプ① まき割りとかまど火起こし」（子どもキャンプ場）

6月 「ジュニア：デイキャンプ② テント設営と片付け」（中央公民館）

7月 「シニア：レクリエーションを学ぶ」（中央公民館）

8月 「シニア：キャンプファイヤー体験」（リモート） 中央公民館から、模擬キャンプファイヤーを配信

9月 「ジュニア：クラフト&レクリエーション」（リモート） 折り紙で、万華鏡や立体飾りに挑戦

10月 「ジュニア：郷土を学ぶ」（リモート） 中央公民館から、ゆでまんじゅう作りについて説明

11月 「ジュニア：小平市を歩く」ポイントラリー 「シニア：キャンプファイヤー」（子どもキャンプ場）

12月 「合同：クリスマスキャンプファイヤー」（子どもキャンプ場）

1月 「合同：みんなでやってみよう」（小平元気村おがわ東） 施設の都合により中止

3月 「合同：閉講式」（小平元気村おがわ東）



どのような状況でも、その時にできることを工夫しながら講座を企画・運営することが、受講生たちの貴重な体験としてこれからにつながっていくことを、改めて強く感じつつ、新しい年度に向かっていきたいと思えます。



## 小・中学生広島平和学習



過去2年間は、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり小平市からの参加を中止していたため、3年ぶりの実施となりました。7月9日(土)、多数の希望者の中から選ばれた10名の参加者が、初めて集まり自己紹介や事前研修を行いました。

8月5日(金)午後1時半に広島駅到着後、広島平和記念公園に移動しました。みんなが作った千羽鶴を捧げ、原爆ドーム・爆心地や広島平和記念資料館などを見学しました。各々写真を撮り、熱心に展示物などを見る姿が多く見られました。6日(土)は平和記念式典に参列、献花を行いました。お昼には広島名物お好み焼きに歓声を上げ、お土産を買って夕方には市役所到着、あっという間の2日間でした。



8月20日(土)は事後研修として、被爆体験者の方の講演を聞いた後、一人ずつ学んだことなどを報告しました。この事業を通して「広島」や「原爆」のことなど様々な感想をまとめたレポートが、小平市ホームページに掲載してあるのでぜひご覧になってください。

## 姉妹都市小平町との少年少女交歓交流事業



令和4年8月1日(月)~4日(木)、3泊4日で、北海道小平町へ訪問しての交流事業が実施されました。新型コロナウイルス感染拡大のため、前年、前々年度と事業が延期されていた中での再開を大変嬉しく思いました。感染症予防対策と対応の話し合いを重ねて当日を迎えることができました。

一日目、元気良く小平市役所を出発。新千歳空港到着、天候は雨で肌寒く、対面式・交歓会に緊張の顔が浮かぶ。荷物等身辺整理、入浴。夕食では海の幸魚介類や果物を沢山いただきました。二日目、天候不良のため、化石発掘体験はできず、標本を基に化石についての知識を興味深く学ぶ。午後は、漁業体験と鯨番屋見学。漁業体験では、魚釣りとは帆立貝剥きと美食。鯨番屋は、重要文化財旧花田家番屋を見学し、北海道開拓の歴史から今のニシン漁場を学ぶ。三日目、最良の天気にも恵まれ、陶芸体験と待望の海洋スポーツ。夕食はキャンプ場でバーベキューと花火。キャンプ場から見た夕陽、夜空の星は手が届きそうで感動を忘れません。四日目、お別れのつどい・歓送会。3泊4日を共にし、親睦交流を深め、北海道の雄大な自然の中での体験は、豊かに見聞が広められたと思います。

令和5年度は、小平市に迎えての事業になります。小平市での体験を楽しみ・学び、お互いの市町を理解し、共有できる日が楽しみです。





# バルーンアート研修

令和5年2月3日（金）、青少年委員会でバルーンアートの研修を行いました。

初心者は犬、剣、花の基本の作り方をベテラン委員に習い、上級者はオウム、カボチャ、ウナギなどに挑戦しました。当日は節分だったため、鬼のパンツなどの作品も登場し盛り上がりました。

青少年委員は、市内の青少対(青少年対策地区委員会)や地域の子ども会などの依頼を受けて、



バルーンアートなどの「出前遊び」や、ゲームやレクリエーションの指導を行うなど、地域の青少年活動を支援しています。青少年委員の派遣を希望する場合は、地域学習支援課へご連絡ください。



## 青少年委員会ホームページ更新されております！

小平市青少年委員会のホームページを見れば、活動の様子、今後の活動予定や「青少年委員ってなあに?」「どのような活動をしているの?」などの

疑問も解決することができます。原則、毎月1回情報を更新しているので、チェックしてみてください。

スマートフォン等はQRコード読取りからのアクセスが便利です。よろしくお祈いします!



QRコード



<http://www.kodaira-net.jp/ksi2006/>